

パティオ



トリアージエリア・・・病院に来た傷病者を怪我の程度によって分類します



赤エリア・・・重症と判断された患者さんの処置にあたります



災害対策本部・・・災害時に病院の方針について決定したり、各部署に指示を出したりします



黄エリア・・・中等症と判断された患者さんの処置にあたります

いつ起こるか分からない災害に備えて

毎年実施している大規模災害訓練

10月5日（金）、東京湾を震源とするマグニチュード7、震度6強の首都直下地震が発生した想定のもと、初動対応から多数傷病者の受け入れ訓練を行いました。

98名の職員が参加し、模擬患者役として板橋看護専門学校の学生のみなさんにもご参加いただきました。

訓練の様子 ～災害発生時の対応から救護活動まで～

地震発生後、災害対策本部を立ち上げ、院内の被害状況の把握、患者さん・職員の安否を確認します。災害対策本部では、集めた情報を元に当院で医療救護活動が行えるかを判断します。

医療救護活動可の判断がなされると、職員は医療救護エリアを設営し、各エリアの役割に従事します。

今回の訓練では、停電が起き電子カルテシステムが使用できない状況下で、災害時の紙カルテなどの帳票類の

流れを重点的に確認しました。

訓練終了後には反省会を行い、板橋消防署をはじめ関係者の方々から助言をいただきました。いただいたご意見や訓練参加者の反省・感想を踏まえ、日本DMAT隊員の資格を有する当院職員と協議し、当院の防災マニュアルの検討・見直しを図って参ります。

災害時は限られた医療資源で対応しなければなりません。職員は自らの役割を把握し、都度適切な行動をとることが求められます。

訓練を重ね職員一同、災害時における対応力を身に付けて参ります。

（参考）災害拠点病院

当院は、都により災害時において主に重症者の収容・治療を行う病院「東京都災害拠点病院」に指定されており、訓練を実施することが要綱で求められています。



豊島病院 予約センター 03-5375-5489（紹介予約制）

予約受付時間 平日9時00分～19時00分 土曜日9時00分～12時00分

大腸がんに対する腹腔鏡下手術

外科部長 福田 晃 飯田 聡

日本では毎年約 13 万人の方が大腸がんになり、5 万人の患者さんがお亡くなりになっています。大腸がんは近年急速に増加し、大腸がんは女性のがんによる死亡数の第 1 位、男性では第 3 位です。大腸がんは、早期であれば 90%以上が完治しますので早期発見がとても重要です。

発見に際しては、まず検診では便潜血反応（べんせんけつはんのう）が用いられています。大腸がんやポリープがあると、便が腸内を移動する時に便と組織が擦れて血液が付着します。便潜血検査では便に血が混じているかどうか調べ、目に見えないわずかな出血も検知することが可能です。検診で発見される大腸がんは初期のものが 50-60%を占めていますので治療後の再発はとても少ないです。

便潜血反応陽性、腹部症状がある方、粘血便、排便習慣の変化のある方は是非大腸内視鏡検査を受けて下さい。当院では高精度大腸内視鏡を導入し、さらに痛みの少ない内視鏡挿入技術を行っています。精度の高い診断が可能です。

右の写真は腹腔鏡手術の様子です。

腹腔鏡手術とは「腹腔鏡」というテレビカメラでおなかの中をみながら行う手術のことです。ハイビジョン画像の腹腔鏡システムで通常の開腹手術では確認しづらい深い場所にカメラが入れる利点があり、大腸がんに対するきわめて精度の高い手術が可能となっています。



腹腔鏡手術は従来の開腹術と比べて非常に小さな創で済むために患者さんの術後の痛みが少なく、回復が早いことが一番の長所です。

昨年度の豊島病院の大腸がん手術は 150 例で、うち半数以上が腹腔鏡手術です。板橋、練馬周辺地区の東京都区西北部では治療例数の最も多い病院の一つです。その実績から「大腸がん診療連携協力病院」に指定されています。

また今年の 4 月から 300 件以上の大腸がんの腹腔鏡手術経験のあるエキスパート、飯田 聡が新たに外科部長として赴任致しました。今後も、さらにパワーアップして患者さんの信頼にこたえられる、正確で丁寧な診療を行っていきますので、どうぞお気軽にご相談下さい。



11/30（金）板橋区主催「いたばし健康まつり」に参加します！

【日時】11月30日（金）9：40～15：30

【会場】区立グリーンホール

【内容】栄養科：栄養相談

看護部：骨密度測定、血管年齢測定

皆様のご来場をお待ちしております。



誌名である「パティオ」はスペイン語で中庭のことで、当院 1 階にある患者さんや職員にとっての憩いの場所です

公益財団法人東京都保健医療公社 豊島病院 <http://www.toshima-hp.jp> 東京都板橋区栄町 3 3 - 1

（病院代表）03-5375-1234 （予約専用）03-5375-5489

豊島病院広報誌第 95 号 発行者：安藤 昌之（豊島病院副院長） 編集：企画係

